

サッカー元日本代表の鈴木啓太が社長、腸内細菌研究の「AuB(オーブ)」

腸内フローラをケアするサプリとプロテイン

親しみやすいシンプルなデザインにパッケージ刷新

サプリは 4 万個販売突破し好調、腸活製品ラインアップ拡充へ

サッカー元日本代表の鈴木啓太が社長を務めるバイオベンチャーの AuB(オーブ) (株) (東京都中央区) は、腸内フローラをケアする自社製品をリブランディングし、パッケージのデザインを刷新します。

デザインを変更するのは、理想的なトップアスリートの腸内細菌に着目して開発したサプリメント「AuB BASE(オーブ ベース)」と、“筋肉と腸と栄養の関係”に着目した新しいタイプのプロテイン「AuB MAKE(オーブメイク)」の 2 製品です。

今回、白を基調とし、製品名の「BASE」「MAKE」とだけ記載した、シンプルで親しみやすいデザインへと生まれ変わります。

創業当初から代表の鈴木が抱いていた「スタジアムに通うサポーターの健康をアスリートのデータを用いて支えたい」という思いに立ち返り、いつまでも好きなことに取り組むためにコンディションを整えたい方など、すべての人が手に取っていただきやすいような、老若男女問わないデザインにこだわりました。

以前のデザインに込めていた商品説明やクールなイメージは排除し、AuB が目指す“おおらかで清々しい姿”を、洗練されたパッケージに込めています。

新デザインの製品は、自社 EC(電子商取引) サイト「AuB STORE」で 2022 年 3 月 15 日(火)から販売開始し、既存の定期購入のユーザーには 5 月 1 日(日)以降に順次切り替える予定です。

当社は、腸内フローラをケアする栄養補助食品(フードテック商品)を、自社 EC サイトで展開しています。体調管理に努めるビジネスパーソンや日頃から自身やご家族の健康管理を担っている方、さらに J リーガーやプロ野球選手、プロゴルファー、陸上選手らアスリートから支持を得ています。特に「AuB BASE」は発売から約 2 年で販売 4 万個を突破しています。

今後、今回のニューデザインに統一した製品ラインアップをさらに拡充していき、より多くの腸活に興味のある方々に広げていく計画です。



アクティブな趣味を続けるため体調管理に努める方など
すべての人が手に取りやすいシンプルなデザインに

AuB 代表取締役 鈴木啓太コメント

当社代表取締役の鈴木啓太(写真右)は、今回のリブランディングについて、次のように述べています。

「私たちの研究にご協力いただいているアスリートは、コンディションに人一倍気を遣っています。そのアスリートたちの“理想的な腸内フローラ”を、弊社研究チームが徹底的に調べています。その確かな研究結果に基づき作られた私たちの商品を 1 人でも多くの方、特に今まで応援してくださったファ



ン・サポーターの皆さんをはじめ、いつまでも好きなことに取り組み続けたいという前向きな思いをもった方々や日頃から体調管理に気を遣っている方などに届けていきたいと考えています。」

「当社は、創業時から『すべての人を、ベストコンディションに。』というミッションを掲げており、今回のニューデザインでその想いを多くの人に届け、AuB が目指す世界を実現していきたいと考えています。」

「フードテック事業」第一弾、腸内フローラをケアするサプリメント

当社は、腸内フローラをケアするフードテック商品（サプリメント）「AuB BASE（オーブ ベース）」（1 袋 90 粒入り／定期購入税込 5,378 円（初回特典 3,218 円、送料無料）／単品同 6,578 円、送料別）を、2019 年 12 月から販売しています。

商品は、酪酸菌をメインに、乳酸菌やビフィズス菌など、約 30 種類の菌を独自に配合した「アスリート・バイオ・ミックス（Athlete Bio Mix (R)）」をベースにしています。

その「アスリート・バイオ・ミックス」を主原料に、酪酸菌など菌のエサになるオリゴ糖と、食物繊維成分も配合したサプリメントです。

さらに、日々不足しがちな栄養素である、5 種のビタミン（ビタミン C、ビタミン B1、ビタミン B6、ビタミン B2、ビタミン B12）とミネラルも付加しています。

2019 年 12 月の本格発売から、4 万個の販売を突破（2022 年 2 月時点、先行予約販売分含む）するなど好調です。



「筋肉と腸と栄養」の関係に着目！“腸活”をお手伝いするプロテインを 2021 年発売

第一弾商品発売から約 1 年後の 2021 年 1 月には、フードテック事業の第二弾商品となるプロテイン「AuB MAKE（オーブ メイク）」（1 袋 800 粒入り 20 食分／定期購入税込 7,549 円（初回特典 5,389 円、送料無料）／単品同 8,629 円、送料別）を発売。

腸内フローラをケアするプロテインとして、体づくりに必要なタンパク質 2 種を主原料に、「アスリート・バイオ・ミックス」と、豊富な栄養素を配合しました。

豊富な菌とバランスの取れた栄養素の両方を体内に取り入れることで、腸内フローラをケアしながら、体づくりに役立つ「筋肉と腸と栄養」の関係に着目した、新しいタイプのプロテインです。



<ご参考:AuBについて>

元浦和レッズ・サッカー日本代表の鈴木啓太が社長

AuBは2015年10月創業の、アスリートの腸内細菌を研究する企業です。代表取締役の鈴木啓太は、サッカーJリーグチームである浦和レッドダイヤモンズのプロ選手(2000.1-2016.1)で、日本代表(A代表)でも活躍した、元トップアスリートです。

鈴木は、調理師の母親に幼少の頃から「人間は腸が一番大事」「便を見なさい」と言われ、育ちます。腸内環境の重要性をいち早く認識し、現役時代からお腹でコンディションを整えてきました。



「茶色いダイヤ」と注目の便、集めた数はアスリート 750 人超、世界一の検体数

スポーツ界の人脈を生かして集めた便の数は現在、「世界一の数」と自負する、選手 750 人分を越え、その検体数は 1700 を突破しています(2021.7 時点)。選手は、オリンピックの金メダリストをはじめ、海外の一流クラブや Jリーグに所属するサッカー選手、プロ野球選手など、超のつくトップアスリートが多数並びます。競技はサッカーやラグビー、陸上など、33 種に及びます。収集した便から DNA を採取し、腸内細菌の集団(腸内フローラ)を解析して、そのデータをもとに各大学など研究機関と、腸内フローラがヒトにもたらす効果を解明する研究を進めています。

大正製薬から 3 億円の資金調達、「フードテック事業」「新菌の発見」に注力

2019 年初夏には、大正製薬(株)と三菱 UFJ キャピタル(株)、個人投資家を引受先とする第三者割当増資を実施し、総額約 3 億円を調達することに成功します(同年 9 月に発表)。

そして現在、「新菌の発見」と、「フードテック事業」に注力しています。

「新菌の発見」では、神奈川県川崎に研究拠点(シェアラボ)を開設。2022 年 3 月から稼働し、専門家が常駐、「生の便」から生きている腸内細菌を取り出し、培養して、従来にない機能をもつ菌を見つける研究をしています。

またこれまでの研究で、ヒトの腸内の健康度合いは「酪酸菌の多さ」がカギを握ることを明らかにし、合わせて「菌の多様性(種類の豊富さ)」が重要な役割を果たすことを確認しています。「フードテック事業」では、その知見を生かして、酪酸菌をメインに、約 30 種類の菌を独自に配合した「アスリート・バイオ・ミックス(Athlete Bio Mix (R))」を開発。同菌ミックスをベースとした製品開発を進めています。

会社概要

社名	AuB(オーブ)株式会社	設立	2015 年 10 月 15 日
資本金	413,489,305 円	売上高	非公表
代表	代表取締役 鈴木啓太		
スタッフ数	10 人(取締役 3 人、従業員 7 人) (2021 年 10 月時点)		
共同研究	香川大学、至学館大学など	所在地	東京都中央区銀座 7-13-6
事業内容	腸内細菌解析事業、コンディショニングサポート事業、フードテック事業		
電話	03-4455-2139	HP	https://aub.co.jp/

——— 報道各位からのお問合せ先 ———

AuB 広報事務局(Clover PR 内) 担当:澤本、角田(つのだ)、福本

03-6452-5220(tel) cloverpr@cloverpr.net

携帯 / 070-6466-6062(福本)、070-2834-3177(角田)